

2021年(令和3年)12月25日 土曜日

知りたいこと&知るべきこと。楽しく学ぶ3日間

BLC

ウイーク

2021

視点変えた取り組みを

NPO法人「住まい安心サポート秋田(秋田市)」理事長の佐々木義文さんは、「空き家を活かしたまちづくり」利活用の事例から」と題して講演。県内の空き家の利活用例などを紹介した。同法人は司法書士や1級建築士、宅地建物取引士らで構成する。空き家や

住まい安心サポート秋田理事長

佐々木義文さん



◆空き家を活かしたまちづくり ～利活用の事例から～

古民家の利活用について無料相談に応じているほか、空き家の見守りサービスを有料で展開している。最近では、古民家を探している人や、シェアハウスやシェアオフィスを開設したい人からの相談が多く寄せられているという。

また空き家を活用した地域活性化の事例として、秋田市河辺・雄和地区で地元商工会が中心となって取り組む「芸術の里」づくりを挙げた。地域の空き家に陶芸家や画家らを受け入れ、アトリエや住居として利活用してもらう取り組み。佐々木さんは「芸術の里づくりは、空き家を単なる住居と捉えず、視点を変えてアトリエとしてよみがえらせました。地方の過疎化に歯止めが掛からない状況では、このような視点を変えた取り組みが必要となります」と指摘した。